

問1 砂やどろが混ざった土を水に流しこむと、つぶの大きさによって沈む速さがちがうため、どのようなものができますか。

1. 大きな一つの岩 2. しもよう 3. 水がすべてなくなる 4. つぶがすべて溶ける^と

問2 地下の土や岩石をほり取って、見えない地下の様子を調べることを何といいますか。

1. 火山観察 2. 地震観測^{じしん} 3. 地層のスケッチ 4. ボーリング

問3 れき岩は、砂のほかに何が固まってできた岩石ですか。

1. 火山灰 2. どろ 3. れき 4. 貝がら

問4 れき、砂、どろなどが積み重なってできた、しま模様のようなものを何といいますか。

1. 地層 2. 火山灰 3. 化石 4. 岩石

問5 現在、陸上で見られる地層の多くは、もともとどのような場所にできたものがおし上げられて現れたものですか。

1. 砂漠の砂地^{さばく} 2. 高い山の頂上 3. 海や湖の底 4. 火山の火口

問6 地層をつくっているれきや砂の角がとれて丸みを帯びていることから、地層をつくる原因となったと考えられる自然のはたらきは何ですか。

1. 風のはたらき 2. 火山のはたらき 3. 地震のはたらき^{じしん} 4. 流れる水のはたらき

問7 火山の噴火^{ふんか}によって、地下にあったマグマが地表に流れ出たものを何といいますか。

1. 温泉 2. よう岩 3. 火山れき 4. 火山灰

問8 海底で地震^{じしん}が起こったときに、海水が高い波になって陸地におしよせる現象を何といいますか。

1. 津波^{つなみ} 2. 洪水^{こうずい} 3. 高潮 4. うずしお

問9 大昔の生きもののからだや、生活のあとが地層の中に残ったものを何といいますか。

1. 岩石 2. 火山灰 3. 地層 4. 化石

問10 流れる水によって運ばれたれき、砂、どろが水底に積もるとき、つぶの大きさと沈む^{しず}順番にはどのようなきまりがありますか。

1. つぶが小さいものほど先に沈^{しず}む。 2. つぶが大きいものほど先に沈^{しず}む。 3. つぶの大きさに関係なく、すべて同時に沈^{しず}む。 4. つぶが軽いものほど先に沈^{しず}む。

問11 過去の地震^{じしん}について調べるために、図書館や博物館に行くことのほかに、どのような方法がありますか。

1. 川の水の流れの速さを測る。 2. 星の動きを観察する。 3. 地域の人に話を聞く。 4. 空気の温度やしつ度を調べる。

問12 流れる水のはたらきによって地層ができるとき、けずられたり流されたりしたものは、どこに広がって積もりますか。

1. 海や湖の底 2. 山の頂上 3. 川の始まりの場所 4. 乾いた砂漠^{かわ さばく}の真ん中

問13 火山の噴火^{ふんか}によってふき出されたものが風に運ばれて積もってできた、角ばった石や小さなあながあいた石、結晶^{けっしょう}などが含まれる地層を何といいますか。

1. れきの層 2. 火山灰の層 3. すなの層 4. どろの層

問14 火山が噴火^{ふんか}したときにふき出し、地面に降り積もって地層をつくるものはどれですか。

1. どろ 2. れき 3. すな 4. 火山灰